

ふくろうコレクション①

アウルコート真駒内のシンボルは、ネーミングに由来するふくろう。館内には、彫刻や人形、絵など、さまざまなスタイルのふくろうたちがあちこちに飾られています。

の中でも開設時から独特の存在感を放っていたのが、札幌在住の彫刻家・小笠原み蔵さんの手によるふくろうの彫刻。



「アウルでのケアでは音楽も大事にしたい」という開設前の思いを知ったみ蔵さんから、楽器を演奏するふくろうのアイデアが出され、今にも動き出しそうな3体のふくろうの音楽家が誕生しました。老人ホームでは珍しいBGMの流れる館内にぴったりの造形です。

実はアウルのふくろうコレクションは100以上あるといわれています。これからも紙面で少しづつ紹介していきます。

スタッフ リレーエッセー

**でんぱ
笑顔の伝播**

今年度のアウルコート真駒内の目標は「全ての方へ笑顔の伝播、最高の笑顔で対応しよう」です。

「笑う門には福来たる」は私の亡き母がいつも言っていた教えであります。言葉でうまく説明できない時でも、笑顔と「ありがとう」の一言で沢山の幸せなパワーを伝えられると思います。

私も入居者様の笑顔を見ると心が和み、入居者様からの「ありがとう」の一言に頑張ろうという気持ちが湧いてきます。帰宅してからは、今日は笑顔で対応できただろうかと振り返り、明日はもっと笑顔をたくさん伝えられると良いなと考えます。

これからも「ありがとう」という感謝の気持ちをいつも持ち、入居者様が「自分らしく」笑顔いっぱいでお過ごせる施設であるよう日々努めていきたいと思います。

**いやし課見習い補
りりこ & ここな**

初スイカに夢中！

▲すっかりスイカが大好物になった
りりこ(上)とここな(下)

●介護付有料老人ホーム(一般型特定施設入居者生活介護)

アウルコート真駒内

〒005-0016 札幌市南区真駒内南町4丁目5-3

TEL.011-588-1122 FAX.011-588-1133

入居相談受付中 ☎ 0120-916-768

●地下鉄南北線「真駒内」駅下車

●じょうてつバス「真駒内駅前」停で真駒内線に乗車
(約5分)「南町4丁目」停下車(徒歩約4分)

アウルコート真駒内

検索

<http://www.owlcourt.jp>



ふくろうの家 だより

その41
2017年9月

●発行／株式会社私の青い空

●編集／アウルコート真駒内広報室 〒005-0016 札幌市南区真駒内南町4丁目5-3 ☎011-588-1122



夏に想うこと

代表取締役 武田 治信

ムなどの大道芸で夏のひと時を楽しんでいたきました。

そして、この文章をしたためております今、季節は二十四節気の立秋、処暑が過ぎ、白露といわれる露のでき始める頃となりました。8月は、6日、9日の原爆の日、そして15日の終戦の日と続きます。過去のつらい日々を決して繰り返さないことを願います。今のような時間が流れているからこそ、先日まで行われていた、若者たちが白球を追いかけ熱戦を繰り広げる全国高校野球甲子園大会もできるのだと思います。

いつまでも、平穏で、平和な日々が続きますように。この時期に想います。

この夏のアウルコート真駒内は、8月5日に毎年恒例の夏祭りを開催いたしました。工夫を重ねた祭りメニューでお腹を満たしていただき、職員の余興や、ボランティアの方によるパントマイ



昼食の献立からお祭り気分で

夏祭りは入居者様お待ちかねの人気行事のひとつです。毎回レクリエーション担当者が趣向を凝らし、楽しい企画でお祭り気分を盛り上げます。今年は8月5日(土)に開催しました。



お祭りは昼食からスタート。お好み焼きやつくね串、バナナチョコクレープ、あげいも、ラムネといった露店の定番メニューから、とうきびやスイカなど夏が旬の露地物まで、お好きなものをバイキング形式で召し上がっていただきました。お祭りならではの高揚感で、普段より食欲旺盛になった方が多かったようです。

横綱も登場!? 余興もいろいろ

食事のあとは余興タイム。癒し課を含む職員が組み体操を披露し、やんやの拍手を浴びました。続いて、ボランティアのパフォーマーが、パントマイム・ジャグリング・バルーンアートの多才な芸で会場を大いに沸かせました。一番最後は盆踊り。皆さんが輪になって踊り、夏祭りはお開きとなりました。

当日人気の的となったのは、ほぼ等身大の稀勢の里人形です。お面をつけた肉襦袢なので、まるで本物の力士がいるかのような存在感で、一緒に写真を撮る方が続出。企画担当職員のアイデアの勝利でした。



好きなものを食べ、大声で笑い、楽しみながら知らず知らずに体を動かして、心も体も元気になっていく夏祭り。入居者様もご家族も職員も、参加者全員が弾ける笑顔で、いつもの日とは違う特別なひとときを満喫しました。

華やか、賑やか、アウルの夏



アウルの四季彩々日記

●4/4(火)

春の初外出は小熊邸

今年の第1回外出行事は、お洒落な建物の「ろいいず珈琲館・旧小熊邸」。6グループが数日に分かれてカフェタイムを楽しみました。



●5/1(月)・5/2(火)

見ごろを探して桜巡り

全4班が寒地土木研究所や伊夜日子神社など見ごろの桜を探してお花見ドライブ。目の見えない方も満開ムードを堪能しました。



●5/19(金)

昼食にパンバイキング

アウル膳に10数種のパンバイキングが登場。パンを焼く良い香りに刺激され、いつもの昼食よりたくさん召し上がる方が続出でした。



●6/28(水)

恒例、春の健康診断

毎年春に行っている集団健診。外出せず受診できるとあって、入居者様の9割ほどが希望され、健康チェックに活用されています。



●7/1(土)

ひまわりクラブで散歩

外出する機会が少ない方に声をかけ、職員がマンツーマンで散歩に同行するひまわりクラブ。ゆったりマイペースの外歩きに皆さんにっこり。



●7/3(土)

おいしい冷菓を訪ねて

夏の外出行事のテーマは「冷菓」。今年は台湾風かき氷を求めて小金湯温泉へ。初めて体験するふわふわの食感が大好評でした。

